

令和 7 年度秋のまちづくり懇談会内容

日 時： 令和 7 年 10 月 20 日(月)13:30～

場 所： 東山公民館

出席者： 6 人

1 開 会

2 町長挨拶

3 懇 談

(1) 栗山町第 7 次総合計画～後期実施計画策定に向けて～資料①

(2) 主要施策の取組状況について 資料②

(3) 自由懇談

4 その他 別添資料

- ・ くりやま暮らし応援電子商品券のご案内等・・・商工観光課より
- ・ 緊急告知 FM ラジオの企業・事業所配付について・・・総務課長より
- ・ 町営バス時刻表（説明なし）
- ・ 基盤整備状況及び地域開発構想図

5 閉 会

【自由懇談・そのほかの質疑など】

■除雪に関して	
町 民	この地域の子どもは少なくなったが、除雪は後回しにならないようにして欲しい。 スクールバス路線や高齢者のことを考えて枝道も気にかけて欲しい。
町 長	除雪の出動判断は、だいたい午前 2 時だが、その時降ってなくても朝方に降る傾向に最近あって、4 時とか 5 時とかに降り出すとそこから出動しても全線回るのが難しい。5,6 時間はかかるので、そういう場合は、通学路や歩道を優先にしている。雪の問題は非常に大事な事だと思っている。
■鹿柵の設置に関して	
町 民	鹿柵は 10 年以上前に自己施工したが、今は山林の柵のところまで様子を見に行こうと思っても、熊がいるかと思ったら恐ろしくて行けない。業者に頼むと高額になるし、設置当時とは状況が変わっているの、全町的に考える必要があるのではないか。
町 長	今年は熊が南部地域で多く出没している。箱わなも現在は南部地域中心に設置しているが、その設置数を増やすなどの対策も考えられる。鹿柵設置の補助金も含め検討したい。
■土砂災害などに関して	
町 民	最近、大雨の災害などが多い。円山地区は孤立してしまう不安がある。
総務課長	大雨が降った時に、町内（築別川など）を職員がパトロールした。何かあれば、早期に対応するような体制をとっている。

■エフエムラジオの情報発信について

町 民	ラジオはいいのだがあまり聞けない。熊情報は警察からメールが来るので便利。防災情報もメールなどで来るようなサービスを予定しているか。
総務課長	緊急防災メールというのがあるので、ぜひ登録していただきたい。今後もいろいろなチャンネルを使って情報提供できるように検討していきたい。
町 民	熊の出没情報も流しているのか。滝下や御園とかに出たと人づてには聞くが、町から私の耳には届かない。町のホームページだけなのか。農繁期はパソコン開いて確認などできない。
町 長	出没した地域の自治会などに情報提供している。猟友会や、警察も出動するので、町のホームページ以外でも広報車を走らせるなどの対応をしている。
総務課長	緊急防災メールの登録の制度もあるが、熊の出没情報などをプッシュ通知でという方法での情報提供はしていない。
町 民	停電・断水などは防災担当、熊は別の課担当であれば情報を一元化する部署はないのか。総務課が公式 LINE を作るというのも町も町民も便利で一つの方法だと思う。
総務課長	熊の所管は農林課だが、総務課で情報共有しているので、バラバラということはなく把握している。基本的にはいろいろな情報は総務課で集約している。公式 LINE などに関しては今後検討していきたい。

■ネイポジポカードについて

町 民	ネイポジポカードには、町からの助成金なども入るのか
商工観光課長	助成金は入らない。今回の商品券配付は電子商品券としてカードに入っている。今後国の補助金などがあっても個人のカードに入れることができない。また、カードには本登録が必要。一斉に全員にポイント付与はできない。